

平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	町民が主役となり協働で創るまちづくり	分野(章)番号	1
政策名(項)	計画推進のための行政システムの確立	政策(項)番号	II
施策名(目)	行政情報の公開と共有	施策(目)番号	②
担当課	総務課	担当課長	佐々木秀之

1. 施策の基本方針

施策目的	・行政運営の透明性を確保し町民との協働のまちづくりを推進するため、行政に関する情報を取得できる機会を提供することにより、町民が町政を身近に感じるとともに主体的に町政に参加することを目的とする。
------	--

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)							
	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報の積極的な公開 情報のできるだけわかりやすい提供 広報紙やホームページの内容の拡充 インターネット環境整備の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 町民ニーズの多様化や権限移譲の推進 町民と行政との協働及び情報共有の重要度の増加 情報基盤整備の進展による情報提供・取得方法の多様化 高齢化に対応した情報伝達方法の検討 							

指標の内容		達成度(上段:目標 下段:実績)							備考(他団体状況含む)
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標		
主要	ホームページへのアクセス件数	目標			120,000件	120,000件	120,000件		120,000件
		実績	166,225件	144,000件	113,999件				
		達成率			95%				
参考①	広報紙の配布世帯数	目標			5,000世帯	5,000世帯	5,000世帯		5,000世帯
		実績	5,048世帯	5,065世帯	5,093世帯				
		達成率			102%				
参考②	町政懇談会参加者数	目標			240人	240人	240人		240人
		実績	135人	130人	180人				
		達成率			75%				
参考③	情報公開の請求件数	目標			5件	5件	5件		2件
		実績	2件	7件	5件				
		達成率			100%				
参考④	まちづくり座談会の開催件数	目標			6回	6回	6回		6回
		実績	-	3回	1回				
		達成率			17%				

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		1,946千円	1,829千円	2,486千円	1,711千円	2,688千円	2,577千円
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	14千円	18千円	18千円	18千円	18千円	46千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	1,932千円	1,811千円	2,468千円	1,693千円	2,670千円	2,531千円
従事者数	正職員	2.05人/年	2.14人/年	1.99人/年	1.94人/年	1.74人/年	1.74人/年
	臨時職員	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年
人件費	正職員	13,803千円	14,592千円	13,510千円	13,171千円	11,813千円	11,813千円
	臨時職員	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職給与引当金		1,778千円	2,001千円	1,809千円	1,763千円	1,581千円	1,581千円
トータルコスト		17,527千円	18,422千円	17,805千円	16,645千円	16,082千円	15,971千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・指標達成度を見ると、町政懇談会参加者数が例年より多く目標に対し75%となり、ホームページへのアクセス数は目標を若干下回ったが、情報公開件数が大幅に増加していない状況からすれば達成度は高い。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・ホームページのレイアウトや掲載内容を工夫してより「見やすいHP」にすることにより成果の向上は可能と思われる。
	貢献度	b	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]		・町民と行政との協働のまちづくりを推進する際には、行政情報の公開による情報共有がその出発点となることから、貢献度は高い。	

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町政懇談会の参加人数については、夜間や土日開催など試みているが、なかなか目標数値に達しない。参加者が固定(区長等)していることから若い世代にいかに参加してもらうかが課題である。 ・町政への関心度が現状では高まっているとまでは言えないため、さらなる情報提供や啓発活動が必要である。 ・情報技術の進展を踏まえ、高齢化に対応した情報提供の方法を検討することが今後求められる。
----	---

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行やホームページの開設を継続して実施するとともに、内容等の充実を図る。 ・各課等からの情報発信のほか、地域施設(まちづくりセンターなど)の活用を推進する。 ・町民の町政参加の機会を確保するため、引き続き懇談会やシンポジウムを開催する。 ・各種委員会等の開催機会を活用し、町民ニーズの把握に努める。
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。